

北海道大学病院長からのご挨拶

キャリア支援室が発足し、これとともにこのキャリア支援室だより「つながい」が創刊されたことは存じ上げておりました。既に申し上げているとおり、病院長として「最先端を走りながらも患者さんに愛される病院」をモットーに以下の3点をキーポイントとしてあげました。1) 最高水準の医療の実現、2) 経営基盤の更なる強化、3) より優しく親切的な北大病院にです。上記を含め「最後の砦」機能を持つ北大病院として、このキャリア支援室の役割、充実、発展はますます重要になってくるものと思っております。是非支援室の皆様のみずみずしの活発な活動、ご活躍を心より期待致しております。



(病院長 福田 諭)

新卒者看護技術研修 (注射全般、移動・移送、皮膚ケア、口腔ケア、心電図、酸素・吸引、膀胱留置、輸血)

4月19日から平成24年度新卒看護職員の看護技術研修が開始されました。注射技術研修では初めて注射を実施する体験で緊張が強かったようです。移動・移送では、安全面を配慮した車椅子の移乗方法、酸素吸入では実際にマスクからの酸素を吸ってみることや、酸素ポンプの交換を体験しました。皮膚・排泄ケア研修で学習した石鹸の泡立て方法を病棟で実践していたら、「その方法はどこで習ったの?」と先輩に質問されましたと、報告してくれた新人の方もいます。昨年に続き、歯科衛生士さんによる口腔ケア研修では、歯ブラシのどの部分を使用して磨くのか、保湿剤の使用法などを具体的に講義で学習した後、演習で相互に介助する体験ができました。



足寄国民健康保険病院から研修に参加

6月16日(土)の心電図・酸素吸引の集合技術研修に、足寄国民健康保険病院から昨年に引き続き、新人看護職員の二人が参加してくれました。9月の経管栄養法にも参加予定です。最初は、戸惑っていましたが、午後には緊張感も和らぎグループメンバーとともに、楽しく研修を受けることができていたようです。



フリー研修室での技術トレーニング

4月11日からフリー研修室が開放となり、新卒看護職員の技術研修に合わせた技術項目がトレーニングできます。写真上は採血シミュレータで、研修での学びを振り返っていた、4-2の皆さん(左側から佐藤さん、竹田さん、大橋さん)です。



この日はオムツ交換のトレーニングもしていました。7月からの研修日程は各部署教育担当の副部長に連絡しています。今後研修日程は北大看護部のホームページにも掲載予定です。膀胱留置カテーテル、吸引などの経験が少ないとお悩みの方は、フリー研修室でのトレーニングをご活用ください。

新しい研修シミュレータの紹介

経管栄養法の研修で①胃カテーテル挿入時の「気泡音」の聴取及び、胃液の吸引が可能、②胃管またはPEGIによる実際の栄養剤の投与が可能シミュレータを購入しました。



フリー研修室には9月10日から設置しますが、部署内企画の研修で利用する場合は、貸出し可能ですので、ご連絡ください。

「指導看護師養成コース」スタート

7月18日指導看護師養成コース(16名の参加)が、看護部看護職キャリアシステムプランの一つとして開始されました。部署内教育のリーダーの役割を担う、教育担当者としての活躍が期待されます。

